

# 長中だより



第9号（平成29年9月29日発行） 発行者 校長 小貫 崇明

## 【10月の生活目標】

・進んで校内行事に参加し、互いの友情を深め充実した学校生活を送ろう。  
(体育祭、文化祭等)

## ○生徒会役員選挙～生徒会の良き伝統を継承するリーダーに～

9月14日（木）6校時に、生徒会役員選挙の立会演説会を実施いたしました。候補者はそれぞれ責任者とともに自分の目指す生徒会の姿などを熱く語りました。候補者の数が役職と一致しましたので、無投票で7名の新しい役員が当選いたしました。伝統ある長沼中学校生徒会のリーダーとして活躍してくれるものと期待しています。当選者は以下の通りです。



- 会長 善方 悠貴 (2-2)
- 副会長 木村 玲子 (2-2)
- 副会長 高久 元 (1-1)
- 書記長 川田 芽依 (2-1)
- 会計長 三島木 琴子 (2-1)
- 書記次長 葉名 ルミナ (1-2)
- 会計次長 木村 康佑 (1-1)



会長に当選した善方君と応援演説する高久前会長

## ○少年の主張県大会で優秀賞～3年・廣田綺里さん～



9月20日（水）、須賀川市文化センターで開催された「第39回少年の主張・福島県大会」において、本校3年・廣田綺里さんが優秀賞を受賞いたしました。

「震災から生まれた絆」と題した綺里さんの発表は、長沼中生徒会が取り組んでいる熊本地震の被災地・宇土市立住吉中学校との交流についての主張でした。長沼・藤沼湖の「奇跡のあじさい」に込めた思いや住吉中との「絆」について堂々と語った内容と、発表する態度、ともにすばらしく、それらが高く評価され優秀賞受賞につながったと思います。

## ○新人戦の結果は第10号でお知らせします！

9月27日(水)から岩瀬地区内各会場で岩瀬支部中体連新人総合大会が開催されましたが、長中だより第9号の発行日直前で結果が間に合いませんでしたので、第10号（10月13日発行予定）でご紹介したいと思います。長沼中1・2年生新チームの活躍にどうぞご期待ください。（下の写真：9月21日に実施した選手壮行会より）



## ○学び続ける教師～授業研修を積み重ねて～



今年度は9月から11月にかけて、私たち長沼中の教員は授業研修を行っています。しかも、校内研修ではありませんが、必ず外部の指導助言者を招聘し、本校の研究テーマである「学び合い、高め合いながら、わかるできる楽しさを実感できる喜びを追求した



た授業の創造」を目指して、授業を担当するすべての教員が研究授業を計画的に実施します。

9月25日(月)には、鈴木朝子先生による1年社会科の研究授業を行いました。広いアジアにおいて農業や食文化はなぜ地域によって違うのかを考える授業で、1年生は真剣にグループで話し合うなど、授業に集中していました。

指導助言者としてお迎えした須賀川市教育委員会指導主事より、学び合いのグループ活動の方法等についてご助言をいただき、今後さらに指導技術を磨いていきたいと思っております。

## ○長沼中学校区小中一貫教育パンフレットが完成！

### 『命輝き地域とともに夢をはぐくむ学校を目指して』

長沼中学校区における「小中一貫教育」を推進するため、長沼中が中心となり、長沼小、長沼東小はもちろん、長沼幼稚園、そして長沼高校にもご協力いただき、長沼地区4校1園の教育を地域の皆さんとともに充実させることを目的としたパンフレット『命輝き地域とともに夢をはぐくむ学校を目指して』が完成しました。

6ページにまとめたこのパンフレットは、新しいことを始めるというものではなく、今まで長沼の各学校で行ってきた教育活動の目的や指導内容を長沼地区の実態をふまえて整理し、保護者や地域の皆さんと確認した上で、一緒に「長沼の子ども」・「長沼の人材」を育てていきたいと思いますというものです。

10月初めには各家庭に配布する予定ですので、ご家族で内容を確認していただき、学校教育とリンクした家庭教育をぜひ実践していただければと思います。よろしくお願いたします。



### ★大切にしたい言葉(9)「下を向いていたら、虹を見つけることはできないよ」

これはチャップリンの言葉です。中体連や各種大会が終わった後に子どもたちの顔を見ると、上位の結果に満足げな顔、結果はともかく充実感のある顔も見えますが、悔しそうに下を向いている子どもも少なくありません。私は悔しがることも人生には必要だと思いますが、必要以上に落ち込むと、チャンスを見逃してしまうこともあると思うのです。「よし、次こそは…」と顔を上げると、きれいな虹(新しい希望)がすぐそこに見えるかもしれません。顔を上げ、前を向け、長中生！！

